

2022

11.1

No.178

9月定例会

市政をもっと身近に！わかりやすく！

てんどう市議会だより

特集

議会だよりをリニューアル！

とどけ、この想い。



作品名「秋」 作者：天童市立第一中学校 総合文化部3年 村山 凛々花さん

議会だよりをリニューアル！

これまでの歩み

創刊号 昭和53年7月27日発行



大きさがA4サイズに変更

平成5年(1993年) 第62号



表紙がカラー刷りに。当時の表紙は風景の写真が多く使用されていた

平成11年(1999年) 第84号

昭和53年(1978年) 第1号



天童市議会だより創刊号。B5サイズの白黒印刷でスタート

平成6年(1994年) 第64号



二色刷りに。タイトルデザインも一新された

■開かれた議会を目指して

昭和53年7月に創刊した「天童市議会だより」。開かれた議会を目指して、令和4年11月からリニューアルします。伝えなければならないことをより分かりやすく、市民と議会をつなぐ広報紙として、今後も改善を重ねていきます。

■コンセプトは

「親しみやすさ」

文字が多くて硬いイメージの議会だより。これまで読んでいただいている方だけでなく、読んだことのない方に向けて、まずは手に取り、開いてもらい、読んでもらう。「親しみやすさ」をコンセプトに、議会や議員を身近に感じられる、そんな入口になるような紙面作りを進めていきます。

■表紙は学生によるイラスト

若い人たちにも手にしてほしい。そんな想いから、よりインパクトのあるイラストを表紙にしました。今回のイラストは市内の中学生に描いていただきました。若い感性とエネルギーに溢れた表紙を毎号お届けする予定ですので、どうぞお楽しみに！

クロスメディアに対応

一般質問は二次元コードを読み取ると、録画中継をご覧いただけるようになります。アナログ（議会だより）からデジタル（ウェブサイト）に行き来するクロスメディアに対応します。

動画再生の手順▼

①スマートフォン、タブレット等で二次元コードを読み取る



②ページが開いたら動画を再生！



議会だよりが
こう変わります！



そして未来へ…

表紙がリニューアル。



平成25年(2013年)
第139号

平成15年(2003年)
第100号

やさしい表現

難しい言葉は分かりやすく、専門用語には解説を付けます。



一〇〇号記念企画として、「議会だより一〇〇号までのあゆみ」の特集を掲載。また、市民に広く議会への意見を聴くためのアンケートを実施



議会を身近なものに

議会や議員を身近に感じてもらう入口になるよう、市民の皆さんに愛される紙面作りを進めます。



親しみあるデザイン

硬いイメージを一新。写真やイラストも活用して、より多くの方に読んでもらえるようなデザインにします。



読みやすい文字

フォントは読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用。また、文字もできるだけ大きくします。



9月定例会

インターネットで議会中継

天童市議会

で

検索



www.city.tendo.yamagata.jp

【審査日程】

月 日	内 容
9 / 2 (金)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、決算・予算特別委員会の設置など)
9 / 6 (火) 9 / 7 (水)	本会議 (市政に対する一般質問)
9 / 8 (木)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
9 / 9 (金)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
9 / 12 (月) 9 / 13 (火) 9 / 14 (水)	決算特別委員会 (付託案件の審査)
9 / 15 (木)	決算特別委員会 (付託案件の審査、討論、表決)
9 / 16 (金)	予算特別委員会 (付託案件の審査、討論、表決)
9 / 21 (水)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)

令和4年度第4回市議会定例会（9月定例会）は、9月2日から9月21日までの20日間の会期で開かれました。

市長提出の人事議案2件については初日の本会議で採決が行われました。そのほか、令和3年度決算議案11件、令和4年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案8件及び条例議案等4件については、決算特別委員会、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、9月21日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議に補正予算案及び条例議案1件が提出され、採決が行われました。（採決結果は15ページに掲載してあります。）

市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、9月6日・7日の2日間の日程で、13人の議員が行いました。災害対策やモンテディオ山形新スタジアム建設などについて、市長や教育長等の見解を求めました。※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項

清新会

〔佐藤 孝一 議員〕

●本市のデジタル化促進の取組みについて

〔古澤 義弘 議員〕

●避難所運営と災害備蓄について
●猫の不妊去勢手術費補助事業とペットへのマイクロチップ装着について

〔山口 桂子 議員〕

●歴史・文化を保護し、活用するま
ちづくりについて
●小・中学校でのESD「持続可能な開発のための教育」について

〔水戸 芳美 議員〕

●水晶山周回路の環境整備について
●サクランボ雨よけハウス更新とや
まがた紅王の苗木補助について
●ラ・フランスの食べごろ測定器
を作り、ふるさと納税返礼品に
添えては

〔武田 正一 議員〕

●新型コロナウイルス感染症の第
7波における医療体制について
●原油価格・物価高騰における低
所得者への支援について

〔鈴木 照一 議員〕

●モンテディオ山形新スタジアム
建設について
●安全で安心して暮らせる社会を
目指して

●令和4年8月豪雨について

てんどう創生の会

〔三宅 和広 議員〕

●本市での空き家の状況と効果的な
空き家対策について

●世代間の情報格差を解消するため
の高齢者へのスマートフォン活用
支援策について

〔笹原 隆義 議員〕

●災害対策について

●環境について

〔遠藤 喜昭 議員〕

●農業振興策について

〔日本共産党天童市議団〕

〔石垣 昭一 議員〕

●児童館のあり方について

〔会派に所属していない議員〕

〔野口 さつき 議員〕

●誰一人取り残されることなく安心し
て子育てできる環境整備について

〔狩野 佳和 議員〕

●選挙の投票時間の繰上げについて
●選挙時の投票済み証の発行について

〔松田 光也 議員〕

●第二次天童市子ども読書活動推進
計画について

1

佐藤 孝一 議員



詳しくはコチラ

デジタル化促進の
取組みについて



Q デジタル社会のパスポートであるマイナンバーカードの今後の活用計画は。

A 本市の8月時点での申請率は51・9割で順調に推移している。これからは、いかに利便性を向上させるかの時期に移行していると考えます。今後はオンライン申請を拡大し、市庁舎窓口での行政手続申請や市の公共施設等で利便性向上に資する活用を検討する。

Q デジタル化のインフラ整備についての計画は。

A デジタル化に対応した公民館の環境整備は、オンラインでの講座や会議の開催等需要は増している。市立公民館のWiFi環境を含めたデジタル化については利用方法やセキュリティ対策を考慮し進めていく。

Q デジタル化への対応と今後の施策などの考えは。

A 今年度中に天童市DX推進計画を策定し、市民の皆さんがデジタル技術の恩恵を享受できるよう、計画的にデジタル化を進め、市民サービスの向上に努めてまいります。

2

古澤 義弘 議員



詳しくはコチラ

マイクロチップ
装着への補助は



Q 動物愛護管理法が改正され、ペットショップやブリーダー等の業者が販売する犬や猫にはマイクロチップの装着が義務化されたが、既に飼育されている犬、猫については努力義務にとどまっております。装着するには自費でやらなければならない。また、犬猫の情報を登録しなければならぬ規定があり、これらにも費用がかかることから、マイクロチップ装着への補助事業について市の考えを伺う。

A マイクロチップ装着への補助を実施している自治体は全国では何件かあるが、市としては適正飼養は飼い主の責任と考え、今のところ考えていない。今後、他市の動向などを注視し、必要な場合は、検討したいと考えている。



3

山口 桂子 議員



詳しくはコチラ

学校教育でESDを
どう進めるのか



Q 学校全体で取り組む必要があるとされているESDは、持続可能な開発のための教育である。持続可能な社会づくりの担い手を育むために、学校教育の中で、このESDを進めるときに一番大事にしていることは何か。

A 国を超えて、性別を超えて、あるいは立場を超えて意見をつなげあって、相手の立場を考慮することが最も大事である。それが全ての学習の根本にもなると考えている。多様性を受け入れ、お互い認めながら協働することだと考える。

Q ESDの七つの能力・態度の中で、「批判的に考える力」はどのように学校で教えているのか。

A 今、私たちは非常に多くの情報の中にいる。別の見方や一方的な見方もある中で、本当にこれでもいいのかということを批判的に考える、これは情報の多い中では大事な能力ではないかと捉えている。

4 水戸 芳美 議員



詳しくはコチラ

水晶山周回路の
環境整備について



Q 水晶山は、山形百名山に登録され、山口地区谷地中に位置し、標高667・9円で1300年前から山岳信仰が盛んに行われた歴史がある。

そして、登山道には寺院跡や堂跡、また遺跡や史跡など歴史を感じさせ、往時をしのばせている。

また、あまり標高が高くなく、1時間くらいで登ることができることから、市内外から多くの登山客が訪れている。登山道は、谷地中側からと東根市猪野沢側からの2コースがあり、どちらにも戻れるように周回路が整備されており、川原子の氏子会や山口地域づくり委員会の水晶山に親しむ部会の皆さんが登山道や周回路の環境整備を行っている。

しかし、谷地中側の一部の周回路がぬかるんでいる所があるため、砂利や木道などで改修願いたい。

A 現地調査を行った上で、水晶山に親しむ部会や関係者と協議して対応する。

5 武田 正一 議員



詳しくはコチラ

低所得者世帯に
給付金を



Q 国からの地方創生臨時交付金、今後の増額見通しは。

A 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金については、感染症対策、もしくは原油価格・物価高騰対応に活用できる交付金として設けられたもので、具体的な使途は地方の裁量によって決定することができる。

先般開催された国の物価・賃金・生活総合対策本部において、岸田総理大臣から地方創生臨時交付金の増額が指示されていることから、本市への追加交付も見込まれる。

Q 食料品の値上げ等も家計を直撃している。今後、さらなる値上げが予想されることから、低所得者世帯の負担軽減のため給付金の支給を、と考えるが。

A 現時点では、まだ新たな給付金の実施なり、その対象者、目的など、具体的に検討を進めているところではないので、今後の効果的な生活困窮者支援対策を検討するに当たり貴重なご意見として承りたい。

6 鈴木 照一 議員



詳しくはコチラ

モンテディオ山形の
新スタジアム整備



Q 新スタジアムを整備する県総合運動公園駐車場の所有者の県知事は、関係団体と調整して具体的な整備計画を取りまとめると述べているが、進捗状況を伺う。

A 県及び株式会社モンテディオ山形と話し合いを進めているが、新スタジアムの位置、規模、資金調達等の詳細な内容が未だ示されていないので、株式会社モンテディオ山形に対し、具体的な整備計画の作成をお願いしている。

Q 具体的な整備計画が示されていないのに財政支援が先行して話題になるのは心外。新スタジアム整備で不足する駐車場も、所有者である県が整備すべきもの。本市へ不相応な支援を要求されても、身の丈に合った慎重な対応が望まれる。本市の整備に係る方針を伺う。

A 新スタジアムの建設予定地として名乗りを上げたことが、本市にとって大きな費用負担となり、将来に影響を及ぼす事態とならぬよう、細心の注意を払いながら、新スタジアム建設の内容について検討を進める。

7

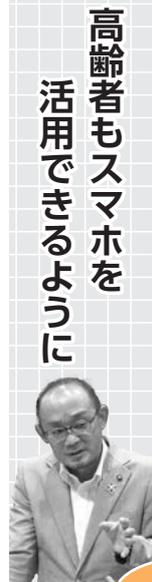
三宅 みやけ

和広 かずひろ

議員



詳しくはコチラ



高齢者もスマホを
活用できるように

Q スマートフォンが持つメリットを多くの高齢者も共有できるように、スマートフォンの購入費用に対して助成金を支給してはどうか。

A 月々の利用料については個人負担になる。また、既にスマートフォンを所有している方との公平性が保たれない。購入費用に対する助成については課題がある。と認識している。

現在、助成制度を実施する予定はないが、他市の事例やその効果を確認していきたい。
Q 高齢者のスマートフォンの保有率を上げるために、また、既にお持ちの方がより活用できるようにするためにも、高齢者向けのスマートフォン講習会を実施してはどうか。

A スマートフォンの特性や利用方法、適切な操作についての講習会を実施することとは公益性があるものと捉えており、さらにはデジタル情報格差の解消につながるものと認識している。そのため、既存の集いの場を活用したスマートフォンの講習会の実施を検討していきたい。

8

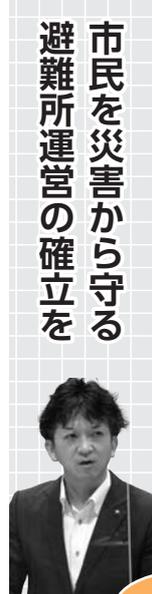
笹原 ささはら

隆義 たかよし

議員



詳しくはコチラ



市民を災害から守る
避難所運営の確立を

Q 避難所運営委員会設立の状況と、市が結んでいる災害協定数・支援内容は。

A 8地域で組織化、天童中部・高楯地域で協議中。現在59団体と協定を結んでおり、避難所等場所提供、物資供給協力、燃料協力などである。

Q リスクヘッジも含めて市内だけでなく市外・県外にも協定先を広げてほしい。また、協定を結んだ後も意思疎通を図って、随時連絡は取っているのか。

A 毎年、協定先の担当者と連絡を取り、伺って顔の見える関係を構築している。
Q まずは自助・共助をいかに市民に周知していくか。避難所を自宅並みに快適にすることは難しい。避難所生活で必要なものを防災グッズとして市民各自が持参できるように周知徹底に努めてほしい。

A さまざまな機会を捉えて啓蒙活動を進めていく。
Q 高齢者もスマホを持つ割合が高くなっている。情報伝達に有効なLINEを使った災害情報発信についての進捗状況は。
A 今年度中には実施したい。

9

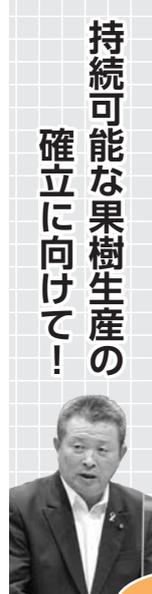
遠藤 えんどう

喜昭 よしあき

議員



詳しくはコチラ



持続可能な果樹生産の
確立に向けて！

Q 農業経営者の減少に伴い、本市特産のサクランボやラ・フランス等の果樹生産量も減少傾向にある。県では、令和4年度から地域農業の担い手への園地継承を促進する「かがやく果樹産地づくり強化事業」を打ち出した。ブランド化推進を図る安定した生産量の確保、意欲ある就農者の確保に向けて、積極的に取り組むべきではないか。

A 県の「かがやく果樹産地づくり強化事業」を活用することで、園地の整備が進められ、遊休農地の解消、農業の担い手や新規就農者への園地提供等の促進が期待される。事業主体となるJAや農業法人へ補助制度の周知を図り、当該事業の活用を検討している団体に対しては、事業内容の確認や情報共有等の支援を行っていく。この事業については、まず担い手を確保した上で農業法人などが基盤整備、設備投資をして就農者にリースするというもので、農業法人などと意見交換を行い、担い手確保に向けた広報等のサポートを行っていく。

10

石垣 いしがき

昭一 しょういち

議員



詳しくはコチラ

寺津児童館の今後の

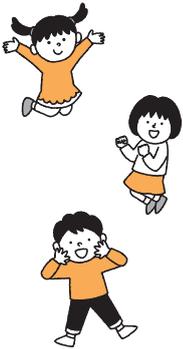
あり方と見通しは



Q 今後の寺津児童館について、保育需要や市立保育園、民間事業者による認定こども園等の整備など、さまざまな課題を整理した上で慎重に検討するとしているが、いつまでに、どう結論を出す考えか伺いたい。

A 寺津児童館については、一定規模の認定こども園等を長期的に運営していく上で必要な児童数の確保が現段階で見込めない状況である。まずは市内児童数の推移や、民間保育施設の動向、今後の寺津地域の保育ニーズを的確に把握する必要がある。早急にその取組みを進めていきたい。

今後のあり方については、地域の声も伺いながら、あらゆる方向性を検討したい。拙速に結論を出すわけにはいかない課題であるので時間をいただきたい。



11

野口 のぐち

さつき議員



詳しくはコチラ

安心して子育てできる
環境整備について



Q 保育園等に登園するときに持ち物が多く、さらに帰るときに園から使用済みおむつを持ち帰るのが負担だとの声があるが、市内の各施設での使用済み紙おむつの持ち帰りの状況は。また、保育施設に紙おむつ、おしりふきが直接届く月額定額制のサービスを導入することで、保護者及び保育施設の負担軽減につながるのでは。

A 保育施設の使用済み紙おむつの処理状況は、45施設中、公立保育園4園を含む34施設で回収、処分等をしている。月額定額制のサービスは、本市の公立保育園に導入する考えはないが、今後、県内他市の公立保育園への導入状況等を注視し、参考にしていく。

Q 子育て世帯の負担軽減のため、紙おむつ購入券の支給、または紙おむつの現物支給を行うてはどうか。

A 市では、子どもの医療費の無償化、第三子以降の保育料の無料化等を行っているので、助成制度を新たに設ける予定はない。

12

狩野 かの

佳和 よしかず

議員



詳しくはコチラ

投票時刻を午後7時に
繰り上げるべき



Q 選挙の投票時間は、公職選挙法第40条（投票所の開閉時間）で、「午前7時に開き午後8時に閉じる」とあるが、「市町村議会議員選挙と首長の選挙時は、県の選挙管理委員会に届けることなく投票時間の変更を実施できる」とある。

ここ数年で、期日前投票が定着し投票者の半数以上が利用している。令和5年9月の市議会議員選挙時、投票日の投票時間は午後7時に繰り上げるべきと考えますが、選挙管理委員会の考えを伺う。

A 県では、単に有権者が少ないから繰り上げることは、公職選挙法の特別な事情に該当しない見解を示している。7月の参議院選挙で本市の午後7時から8時までの投票者数は693人で一定程度の投票者がいる。市長選挙や市議会議員選挙のみ投票時間を変更することは、有権者の間違いで投票できなかつたりするなど、投票する機会を奪いかねない。現在、投票時刻の繰り上げは考えていない。

13

松田 まつだ

光也 みつや

議員



詳しくはコチラ

子ども読書活動推進
計画の進捗状況は



Q 計画が策定されてから2年が経過した。子どもたちの読書への関心を高める取組みと目標を具体的に掲げるべきと考えるが、計画の進捗と学校図書館の利用状況について伺う。

A 第二次天童市子ども読書活動推進計画のもと、環境整備に努めている。週1回以上学校図書館を利用している割合は、小学6年生で24割、中学3年生で19割となっている。以前から、児童生徒の自主的、自発的な読書活動が進んでいる。

Q 成生小学校では、空き教室を利用し、子どもが自由に楽しく過ごせる図書室が欲しいと先生や保護者から伺っている。他の学校でも空き教室を利用して、子どもが読書に親しむ図書室の環境整備をすべきと思うが。

A 成生小の図書館の環境の現状から、最優先で取り組むべきと考える。当然、成生小だけでなく課題のある所は、等しく天童市の子どもたちが読書に親しめるような環境を整えていく。



副市長の選任に同意

副市長の新関茂氏（久野本）が、令和4年10月27日をもって任期満了になることに伴い、同氏を再び副市長に選任することに同意しました。

教育委員会委員の
任命に同意

教育委員会委員の松村昌子氏（久野本）が、令和4年9月30日をもって任期満了になることに伴い、同氏を再び教育委員に任命することに同意しました。

決算特別委員会
正副委員長を互選

9月2日に開催された決算特別委員会において、委員長及び副委員長が互選されました。

◇委員長 佐藤 俊弥

◇副委員長 佐藤 孝一

なお、決算特別委員会は、議長及び監査委員を除く全議員で構成されています。

教えてケロっす

Q 一般質問って
なあに？



A 一般質問は、議員一人

一人がそれぞれの立場で、市の施策などについて、質問する機会です。天童市の場合は、年4回の市議会定例会（6月、9月、12月、3月）中に2日間を一般質問として設けています。

議員には、市民の皆さんから市の施策や市民生活での課題などが寄せられることが多いので、こうした市民の声を市政に届ける場でもあります。

また、議員が視察などで学んだ他のまちの先進的な取組みを導入するように市に提言する場合もあります。質問に対しては、市長や教育長などが答えます。

令和3年度 決算

一般会計・特別会計

歳入 494億6229万円 歳出 469億2930万円

9月定例会の決算特別委員会では、令和3年度の決算について審査が行われました。審査の主なものについてお伝えします。

危険ブロック塀の撤去

Q 市が把握している危険ブロック塀の数（4349カ所）に対し、撤去した数（58カ所）が少ないと感じる。周知に力を入れるべきでは。

A 撤去に対する市の補助制度の活用をお願いしたい。また、塀の倒壊で事故が発生した場合は持ち主の責任となる点も含めて、機会を捉えて啓発していきたい。



消火栓のホース格納箱

Q 消火栓にホース格納箱が必ず設置されるよう取り組むべきではないか。

A 住宅地にある消火栓については、ほとんどのホース格納箱が設置されている。未設置が多い場所は、商業地や工業団地などである。ホース格納箱は自主防災組織や町内会等が管理を担うため、連携して進めていく。



▲消火栓とホース格納箱

ドライブレコーダーでの見守り活動

Q ドライブレコーダーを利用した見守り活動に登録している台数が168台と低調である。登録数を増やす手立ては。

A 人が集まるイベントや自動車関連のお店にチラシを配布して周知に努める。また、防犯関係の会合などでもPRして地道に浸透を図りたい。



▲登録車両に貼るステッカー

自治会貸与の除雪機

Q 自治会に貸与する除雪機を今後増やす考えはあるか。

A 令和4年度は4台を用意するが、貸与を希望する自治会の数は大きく上回っている。要望が多い場合は、増やすことも考える必要がある。



意見 一つの自治会に1台の貸与では稼働率が低く、費用対効果を考えるべきである。



市や市が関係する公営企業が、1年間で使ったお金の中身と、その事業の内容や成果を議会に報告するものです。議会はその内容を審査して、可否を決めます。

決算審査って、どんなことをするの？



エール^{てん}天(10)事業

Q 新入学の小・中学1年生に10万円を支給する、入学応援金エール天(10)事業の対象となる基準日は5月1日であるが、給付まで時間がかかるため、基準日を4月1日に見直しできないか。

A 4月中は転出・転入の異動が多く、基準日を見直した場合、4月2日以降に市外への転出の手続きをした方も支給対象になってしまうため、問題があると考えます。手続きの迅速化を図り、できるだけ早く支給したい。

給食の食物アレルギー対応

Q 給食のアレルギー対応食の提供はどのように行うのか。また、対象者数の傾向はどうか。

A 食物アレルギーがあるとして医師の診断を受けた方と面談を進めた上で、提供を行っている。提供者数は令和3年度で24人。増加傾向ととらえている。



忘年会応援事業

Q 「忘年会応援！天童大復活祭。」事業の実績と所感はどうか。また、今後の取組みの考えは。

A 飲食店の利用客を対象とした「一次会応援！忘年会助成事業」は9904人、店舗を対象とした「二次会応援！飲食店支援給付事業」は130件の利用があり、事業者からは好評であった。今後については、コロナの状況を勘案しながら検討したい。



地域子育て支援拠点事業

Q 地域子育て支援拠点事業の目的と対象者は。また、利用者の費用は。

A 主に保育園や幼稚園に通園する前の乳幼児とその親を対象に、保育施設などがその施設を利用して、親子の交流の場を提供する事業。利用料は原則無料だが、材料費がかかるイベントでは実費負担がある。実施施設は、市わらべ館、市子育て未来館げんキッズほか民間の6施設。

令和4年度 補正予算

一般会計16億6104万円を可決【9月補正】

一般会計・特別会計補正予算は、予算特別委員会に付託し審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

農業用資材の 物価高騰対策

Q 果樹栽培施設等整備支援事業費補助金1547万9000円増額の内容は。

A 今年度申請のあった雨よけハウス等の補助49件分に対して、物価高騰対策として、3950万円の既決予算に資材高騰分を増額するもの。



▲さくらんぼ用雨よけハウス

企業版ふるさと納税寄附金で 軽EV車を購入

Q 寄附金は、環境対策のために軽電気自動車4台の購入に活用されるが、購入後はどのように使われるのか。また、充電器の設置場所と数は。

A 市役所、市健康センターに2台ずつ配車し、市内の訪問業務での使用を考えている。充電器は市役所車庫、市健康センター、教育庁舎の3カ所に計6台分のコンセントを設置する。



議会のうごき (7月20日～10月19日)

■7月

- 25日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 27日 全員協議会
- 28日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市民病院の経営状況について)
- 29日 県市議会議長会議員研修会

■8月

- 3日 議会運営委員会
- 8日 天童夏まつり花笠パレード
- 9日 市長要請各派代表者会
市長要請総務教育常任委員会(介護保険料の賦課の誤りについて)
- 26日 議会運営委員会
各派代表者会
- 30日 市内高校生との意見交換会

■9月

- 2日～21日 第4回市議会定例会
- 2日 広報委員会
- 8日 市長要請総務教育常任委員会(山形連携中枢都市圏連携事業の令和3年度実施結果について)
- 16日 市長要請全員協議会
各派代表者会
広報委員会
- 20日 議会運営委員会
- 26日 栃木県那須町議会視察来童
- 26日～28日 清新会先進地視察(埼玉県熊谷市、群馬県富岡市、栃木県那須塩原市)

■10月

- 4日 広報委員会
- 5日 熊本県宇城市議会視察来童
- 14日 議会運営委員会

天童市議会議員定数条例を一部改正

次回の選挙から1人減の21人に

9月21日の本会議において、議員定数・議員報酬検討特別委員会から、天童市議会議員定数条例の一部改正についての議案が提出されました。当議案は、反対の討論を経て行われた採決の結果、賛成多数で可決されました（賛否は15ページに掲載）。

改正の内容は、現在の定数22人から1人削減して21人とするもので、令和5年9月に実施される市議会議員選挙から適用されます。



▲提案理由の説明を行う水戸保委員長



▲採決の様子

討論

9月21日の本会議において、委員会提出議案1件について討論が行われました。

採決の結果、委員会提出議案については賛成多数で原案可決となりました。

▼委員会提出議案第1号

天童市議会議員定数条例の一部改正について

〈反対〉石垣 昭一議員

議会は地方公共団体の意思決定機関であり、議員の質を高め、民意の反映をどうするか議論が大切。

今、異常気象、ウクライナ戦争、新型コロナウイルス感染症など、市民を取り巻く問題が続出し、市民生活にかかる種々の政策がどうか、地方議員としての役割は増大している。民意を適切に反映させるためにも削減する場合ではない。議会としての監視機能、市長や行政機関を牽制する役割を果たすためにも現行定数を維持すべき。

〈反対〉遠藤 喜昭議員

前回の選挙で本市の将来に危機感

教えてケロっす



Q 討論ってなあに？

A 議題となっている議案が採決される前に、議員が賛成か反対かの自己の意見を表明することです。討論は、自己の賛否の意見を明らかにするだけでなく、意見の異なる議員や、賛成か反対かまだ決まっていない議員に対し、自分の意見に同調してもらうように働きかける目的もあります。

をもち、議員のなり手不足を解消するための方策を、てんどう創生の会としても多くの時間を費やし議論し検討してきた。競争を促し厳しい選挙を勝ち抜くことで自信・自覚・行動につながる。また、三つの常任委員会の構成人員7人を6人に1人削減しても現体制を維持できるところで、定数削減を3人とする案が望ましいと考える。

定数1人の減では危機意識が薄くもっと身を切る改革が必要であり反対する。

常任委員会 議案を審査しました

9月定例会では、議案4件について各常任委員会へ審査を付託しました。また、最終日21日の本会議では、各委員長が審査状況について、次のとおり報告しました。

総務教育

選挙費用の 公費負担額を変更

選挙管理委員会事務局長

最近の物価の変動及び消費税率の10%への引き上げ等を踏まえ、選挙運動用の自動車の使用、自動車の借入れ及び燃料費、はがき、ビラ、ポスターの作成に係る公費負担の限度額の引き上げを行うものである。

Q 選挙カーは、準備のため前後1日多く借りる必要があるが、この分は対象とならず、大人数が乗る車両を借りる必要があるため、この単価では不足する。また、ビラ作成には1枚10円以上かかるが、改正後の単価は7円73銭で安すぎるのではないか。

A 金額等については、国が示した内容に準拠しており、県及び県内全ての市町村が採用しているものである。

経済建設

住宅市場の 活性化に期待

都市計画課長

長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部改正に伴い、長期優良住宅維持保全計画の認定の申請等に対する審査に係る手数料について新たに設け、併せて当該計画の承認の手續に係る部分についての文言を整理しようとするものである。

Q 新築で建てられている住宅は年間何十軒もあると思うが、新築物件に対する長期優良住宅の割合はどのくらいか。

A 新築物件に対し、1割強が長期優良住宅の認定を受けている住宅である。



食器洗浄機などの更新状況を視察

9/8

総務教育常任委員会
所管事務調査

9月8日、市学校給食センターにおいて、「食器洗浄機等更新事業について」の所管事務調査を実施しました。

同センターからは、食器洗浄機を更新したことにより、これまでの食器類の保管場所の省スペース化が図られ、新たにご飯用食器と箸を提供することが可能となり、これまで家庭から持参していた「から弁」や箸が不要になったこととの説明を受けました。

委員からは、新しくなったかごでの洗浄効果や使用する電気量の増減などについて質問が交わされました。子どもたちが安全・安心に、そして快適に学校生活を過ごせるように、今後も調査を進めていきます。



▲新旧の食器収納・洗浄用のかごを比較して説明

提出された議案とその結果

令和4年度第3回市議会臨時会及び第4回定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第3回臨時会(7月19日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第9号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)

第4回定例会(9月2日～9月21日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
認第1号	令和3年度天童市一般会計決算	認定 (全会一致)
認第2号	令和3年度天童市国民健康保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第3号	令和3年度天童市用地買収特別会計決算	認定 (全会一致)
認第4号	令和3年度天童市財産区特別会計決算	認定 (全会一致)
認第5号	令和3年度天童市介護保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第6号	令和3年度天童市市民墓地特別会計決算	認定 (全会一致)
認第7号	令和3年度天童市後期高齢者医療特別会計決算	認定 (全会一致)
認第8号	令和3年度天童市工業団地整備事業特別会計決算	認定 (全会一致)
認第9号	令和3年度天童市市民病院事業会計決算	認定 (全会一致)
議第10号	令和3年度天童市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第11号	令和3年度天童市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第12号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第13号	令和4年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第14号	令和4年度天童市用地買収特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第15号	令和4年度天童市財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第16号	令和4年度天童市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第17号	令和4年度天童市市民墓地特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第18号	令和4年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第19号	令和4年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第20号	天童市議会議員及び天童市長の選挙における選挙運動に要する費用の公費負担に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第21号	天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例及び天童市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第22号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第23号	市道の認定について	原案可決 (全会一致)
議第24号	天童市副市長の選任について	同意 (全会一致)
議第25号	天童市教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
議第26号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第1号	天童市議会議員定数条例の一部改正について	原案可決 (賛成多数)

議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	氏名	会派	佐藤孝一	五十嵐浩之	野口さつき	古澤義弘	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	狩野佳和	松田光也	山口桂子	山崎諭	石垣昭一	鈴木照一	水戸保	伊藤和子	村山俊雄
委員会提出議案第1号	天童市議会議員定数条例の一部改正について		○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない。)

※ 会派: 清=清新会、て=てんどう創生の会、共=日本共産党天童市議団、無=無会派

今回の表紙イラスト

作者紹介

今回の表紙のイラストは、一中3年の村山凛々花さんから作品を制作していただきました。ありがとうございます。

村山さんに作品について聞いてみました。



むらやま 凛々花さん(一中3年)

- Q 作品の説明をお願いします。
- A 11月なので、芸術の秋を紅葉やあたたかみのある秋らしい色で表現しました。リスを描いたのもポイントです。
- Q 作品の制作で、特に力を入れた点や難しかった点は。
- A 作品を鮮やかに見せるために、明暗をつけました。なるべく暖色を使って統一感をもたせるところに力を入れました。
- Q より良いまちづくりのために一言。
- A 絵画のコンクールなどをもっと開催して作品を見たり感じたり発表したりできる場をつくってほしいです。

12月定例会の日程

中継あり

5	月	本会議 (初日)	中継あり
6	火		
7	水		
8	木	本会議 (一般質問)	中継あり
9	金	本会議 (一般質問)	中継あり
10	土		
11	日		
12	月	常任委員会	
13	火	常任委員会	
14	水	予算特別委員会	
15	木	予算特別委員会	
16	金		
17	土		
18	日		
19	月	本会議 (最終日)	中継あり

※ 請願の締め切りは11月25日(金)正午の予定です。

※ 日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

お知らせ

例年11月に行っている議会報告・意見交換会は、開催内容を検討し、1月に開催する予定です。ご理解をお願いいたします。

旬のトピックス

～天童高校との意見交換会～

市議会では8月30日、天童高校生8人と意見交換会を実施しました。いただいた意見の一部を紹介します。いた

■ 日ごろ感じているまちづくりの課題を教えてください。

- ・ 雨天や冬期間の送迎を待つ場所を兼ねて、いろいろな世代の交流スペースがあると良い。
- ・ 将棋駒等の伝統工芸やフルーツの生産者の後継者不足に対して、全国から人を募集しその様子などの魅力をSNSで発信してはどうか。
- 若者に選挙を身近に感じてもらうには。
- ・ 高校生の目に留まる政治活動を多くしてはどうか。
- ・ 学校で投票の大切さを訴える動画を準備したり、政党や立候補者を知る機会があると興味が出ると思う。
- ・ SNSを有効活用すべき。

■ 天童高校の皆さんありがとうございました。



発行 天童市議会 天童市老野森一丁目1番1号 電話 023(654)1111
編集 天童市議会広報委員会 印刷 大場印刷株式会社

【広報委員会】委員長 水戸 保 副委員長 山口 桂子 委員 伊藤 和子・渡辺 博司・佐藤 俊弥・熊澤 光史・古澤 義弘

